

危険なフリーWi-Fi



- 外出先でフリーWi-Fi（公衆無線LAN）を使用している人も多いと思います。
- しかし、注意しないと接続するだけで、**スマホやPCに入っているデータが流出してしまう危険**があります。
- 今回は、フリーWi-Fiの危険性について学びましょう。

危険なフリーWi-Fi



- フリーWi-Fiの中には、**通信内容を暗号化していないもの**があります。
- それを利用すると、**通信内容を第三者にのぞき見される**可能性があります。
- メールやSNSなどの**通信内容がもれたり**、ショッピングサイトの**ログイン情報やクレジットカードの情報**が盗まれる危険性があります。
- **悪質なウイルスを送り込まれる**可能性もあります。

危険なフリーWi-Fi



- ・仕方なくフリーWi-Fiを使用する時は、次の5点に注意しましょう。

- ①ネットワーク名に「Free」「Public」があるフリーWi-Fiにアクセスしない

- ②フリーWi-Fi接続中は、「https」から始まるサイトのみ利用する

「https」から始まるサイトはWi-Fiの暗号化とは別に、サイトとスマホの間で暗号化通信をします

危険なフリーWi-Fi



IPA（独立行政法人 情報処理推進機構）の情報セキュリティ教材
「1. 情報セキュリティ対策」「4. 外出先での利用」も参考にしてください。
https://www.ipa.go.jp/security/sec-tools/general_security_materials.html

③ 個人情報を入力しない

ID、パスワードを入力する
ページを見ない

ECサイトで、クレジットカード
情報を入力しない

④ 自動接続はOFFにする

外出時はWi-Fiへの自動接
続をOFFにしておく

⑤ セキュリティソフトを利用する

・これらの対策をしても、悪意
のある第三者に情報を盗まれ
たり、ウイルスを送り込まれる
可能性があるため、フリーWi-
Fiは使わないようにしましょう。